



# 新型コロナウイルスから

## こどものところを守る

～世界中の保護者たちへ WHO からのアドバイス～

新型コロナウイルス感染拡大により生活環境が変化し、保護者の皆さんの中にはお子さまとどのように接すればいいのかわからないか悩んでいる方もいらっしゃるかもしれません。

WHO（世界保健機関）が全世界の保護者へ向けて『こどものところを守るためのかわり方』について6つのアドバイスを発信しており、その中の一つ『こどもとの1対1の時間を大切にすること』をご紹介します。



### ♡こどもと1対1の時間♡

子どもは周りの大人から愛情を感じて安心することで、自分自身を大切な存在だと感じることができるといわれています。エンゼルでもお子さま一人ひとりとのかわりを大切にしています。「何をして遊ぶ?」「どんなおもちゃが好き?」子どもが自分で好きなあそびを選び、保育者と共にゆったりとエンゼルでの時間を過ごすことで安心感と信頼関係を築いています。

#### ☆おうちでこんなあそびもおすすめです☆

コロナ禍のためお家で過ごすことが多くなりますが、そんな時は、お外に出た気分になれる“ごっこあそび”がおすすめです。

例えば、新聞紙や大きな紙にマスキングテープやシールなどを貼ってマップを作り、おかいものごっこやミニカーでドライブごっこをするのも楽しいですね♪。マップが完成するまでの過程も楽しめますが、外出したい気持ちを〇〇ごっこあそびに反映することで、子どものストレス発散にも効果的です。



### 大人のマスク姿は子どもの成長発達に何か影響はあるの?



3歳位までの子どもは『相手の表情を見ながらコミュニケーションを図って信頼関係を築いたり、人の表情から相手の気持ちを読み取る能力を身につけていく時期』にあります。最近ではマスクにより顔全体の表情を見ることが減ってしまいました。

エンゼルではマスク姿でも保育者の思いが伝わりやすいよう、表情の代わりに体や目の動き、話し方で気持ちを表現するように心掛けています。ご家庭では、ぜひお子さまと「表情の見えるコミュニケーション」を楽しんでくださいね♪

